

令和3年度第2回桑名市入札監視委員会会議録

日 時 令和3年11月4日(木) 午前10時00分～午前11時20分

場 所 市役所3階 第2会議室

出席者 桑名市入札監視委員会委員(5名)

伊 藤 由美子(委員長)
藤 田 素 弘(副委員長)
赤 木 邦 男
小 寺 直 美
山 下 亨

事務局(7名)

松 岡 孝 幸(総務部 部長)
大 原 満千子(総務部 契約監理課 課長)
堀 田 和 男(総務部 契約監理課・税務課 主幹)
種 村 悟(総務部 契約監理課 課長補佐兼検査指導係長)
山 本 大 介(総務部 契約監理課 契約調達係)
満 仲 弘(上下水道部 企画総務課 課長)
亀 永 ま こ(上下水道部 企画総務課 課長補佐兼総務係長)

工事等担当課(10名)

栗 原 繁 憲(都市整備部 桑名駅西整備事務所 所長)
中 村 誓 章(都市整備部 所長補佐兼計画・工務係長)
二 木 健 (総務部 グリーン資産創造課 主幹)
田 中 昌 紀(総務部 グリーン資産創造課 課長補佐兼資産マネジメント係長)
佐 藤 正 弘(教育委員会事務局 新たな学校づくり課 課長)
加 藤 一 吉(教育委員会事務局 新たな学校づくり課 課長補佐兼学校づくり
推進係長)
出 口 敏 幸(上下水道部 下水道課 課長)
片 山 駿 (上下水道部 下水道課 下水道係)
小 林 信 幸(都市整備部 土木課長)
橘 田 竜 一(都市整備部 土木課 建設係)

事 項

1 開 会

【事務局】

令和3年度第2回入札監視委員会を開催させていただきます。

本日は、ご多忙の中、ご出席賜り誠にありがとうございます。

最初にご報告ですが、佐藤久善委員におかれましては、平成23年5月から本委員会で大変お世話になりましたが、本年7月にご逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

そこで、後任につきまして、新たに、山下亨委員をお迎えいたしました。山下委員、就任のご挨拶を頂戴したいと思いますので、よろしくお願いいたします。

【山下委員】

おはようございます。

佐藤さんの後任になりました山下でございます。

県警本部の捜査二課で談合などを担当していました。今の仕事は、刑事告訴や各種許可申請などをさせていただいております。入札関係は前職にて携わったことはありますが、このような会議は初めてのことで、委員の皆様、ご指導よろしくお願いいたします。

【事務局】

ありがとうございました。

続きまして、総務部長からご挨拶を申し上げます。

【総務部長】

おはようございます。

総務部長の松岡でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

本日は皆様大変お忙しい中、令和3年度第2回桑名市入札監視委員会にご出席をいただきまして誠にありがとうございます。

先程、事務局からもご報告がありましたが、佐藤久善委員におかれましては本年7月にご逝去されました。佐藤委員におかれましては、平成23年5月から今委員会の委員として、またその以前には桑名市消防長としてご活躍をいただき、桑名市の市政に多大なご貢献をいただいたところでございます。この場をお借りしまして、改めて佐藤委員に対しましてご冥福をお祈りいたしますと共に、生前のご活躍、またご協力に対しまして感謝の意を申し上げたいと思います。

また、この度新たに山下亨委員にご着任をいただいたところでございます。山下委員におかれましては、これまでのご経験等を踏まえまして、桑名市の契約業務、また入札監視に関しまして、幅広いご意見をいただきたいと存じます。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、現在の市政の動向に目を向けますと、今週末には衆議院議員総選挙の投開票が行われまして、今後の国政の動向にも変化があると思いますが、本市の投票率55.19%は前回の55.16%と比較をしてほぼ横ばいの状態でございます。いろいろコロナ禍の状況変化がある中で、当市も期日前投票にも力を入れており、今回から桑名駅自由通路でも期日前投票所を開設したりなど、いろいろ広げておりますが、なかなか投票率向上という結果には結びついてこないということもあります。期日前投票に行かれて、当日の投票者数が少なくなることもありますので、今後も引き続き投票所の改革、いかに市民の皆様のニーズにお応えできるかということも検討してまいりたいと考えております。

また、コロナワクチン接種状況につきましては、約73～74%の方が2回目の接種を終えられ

て、感染第5波もようやく終息の気配となっておりますが、今後第6波の可能性も十分に意識し、3回目のブースター接種も念頭に入れながらしっかりと業務を進めてまいりたいと思いますし、市民の皆様の生活の支援、また経済対策についても、引き続き努めてまいりたいと考えております。

今回は5月に開催の第1回に続き、第2回目となります委員会でございます。入札及び契約手続きの運用状況、また抽出事案のご審議をいただきます。コロナ禍の中で市の業務も、これまでに経験のない慌ただしさの中で推移をしておりますが、契約・入札等に関する業務につきましては、これまで同様に常に冷静な視点の中で公正で透明、また公平性および競争性の確保に留意しながら、適正に進めてまいります。委員の皆様には忌憚のないご意見をお聞かせ頂くことをお願いし、私の挨拶とさせていただきます。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

【事務局】

本日の議事につきましては、お手元の事項書に基づき進めさせていただきますので、ご審議のほど、よろしくお願いいたします。

なお、本委員会は、桑名市入札監視委員会条例第5条第2項の規定を満たし、有効に成立しておりますことをご報告申し上げます。

それでは、開会に先立ちまして、伊藤委員長から、ご挨拶を頂戴したいと存じますので、よろしくお願いいたします。

【委員長】

委員長の伊藤でございます。

第2回目の入札監視委員会、皆様ご出席いただきましてありがとうございます。

先程からお話しされてますが、佐藤久善委員におかれましては永らくご尽力いただきまして、助けていただくことも多かったと思います。この場をお借りいたしまして、ご冥福をお祈りいたします。

山下委員にはこれまでのご経歴もあり、入札監視委員会にとっては新しい視点でご意見をいただけるのではないかと期待しています。どうぞよろしくお願いいたします。

入札監視委員会としましては、委員会が存在することで入札等について緊張感を持って、業者さんも含めて入札を運営していただければ良いかと思います。昨今は従来の土木工事以外にコンサル案件も入ってきています。行政の方ではシステム管理等新しい分野の物も入ってきていると思います。入札の方も新しい情報を取り入れながら、ご意見できるところをさせていただくという立場で、このことが少しでもお役に立てばと思っております。

どうぞよろしくお願いいたします。

【事務局】

ありがとうございました。

ここからは、桑名市入札監視委員会条例第5条第1項の規定に基づきまして、伊藤委員長に議事進行をしていただきたいと存じますので、よろしくお願いいたします。

【委員長】

それでは、事項書に従って議事を進めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

なお、本日の会議は一般公開となっておりますが、現在、傍聴の希望をされる方はお見えに

なっておりません。また、途中で傍聴される方がお見えになる可能性もありますので、その時点で傍聴の可否について検討させていただきたいと思います。

2 議 事

(1) 入札及び契約手続きの運用状況について

【委員長】

それでは早速審議に入りたいと思います。

議事(1)「入札及び契約手続きの運用状況について」事務局から説明をお願いいたします。

【事務局】

おはようございます。事務局の堀田です。よろしくお願いします。では、着座にてご説明させていただきます。

(1) 入札及び契約手続きの運用状況について、①指名停止の状況でございますが、資料の1ページをご覧ください。今回の審議対象期間であります令和3年4月から令和3年8月の5ヶ月の間に指名停止を講じた件数は1件となっております。この1件は、三重県が実施した指名停止に合わせまして、桑名市も同等の措置を講じたものでございます。

次に、②談合情報の状況でございますが、対象期間に寄せられた情報はございませんでした。説明は以上でございます。

【委員長】

ありがとうございました。ただいまの説明についてご質問、ご意見はございませんか。

なお、議事録作成の関係もありますので、ご発言の際は必ずマイクを使用していただきますようお願いいたします。

続きまして、議事(2)「抽出事案の審議について」の項目に移りたいと思います。

審議に先立ちまして抽出案件5件について説明を得るため入札監視委員会条例第6条の規定に基づき関係者の出席を求めたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔全委員が了承する。〕

なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、担当課ごとに入れ替えて審議を行いますので、ご了承願います。

審議にあたり、今回の5件の抽出理由について、藤田委員から説明いたします。

(2) 抽出事案の審議について

【藤田委員】

8-4号他道路整備他工事につきましては、事後審査型条件付一般競争入札で、発注金額が高額であることと道路整備案件であること。

長島輪中図書館1F開架フロア空調機改修工事につきましては、事後審査型条件付一般競争入札で、不落後の案件であること。

多度地区小中一貫校計画地建物調査業務委託につきましては、事後審査型条件付一般競争入札

で、不落後の案件であること。

江場城南幹線安永 7 丁目枝線污水管路施設設計業務委託につきましては、事後審査型条件付一般競争入札で、応札業者の数が多いこと。

三崎跨線橋橋梁点検業務委託につきましては、発注金額が高額であるため。

以上の理由により抽出いたしました。

抽出事案 1 8-4 号他道路整備他工事

【委員長】

それでは第 1 案件「8-4 号他道路整備他工事」について発注担当課から工事概要の説明をしていただき、その後事務局から発注公告の内容と入札経過について説明をお願いいたします。

【桑名駅西整備事務所】

桑名駅西事務所でございます。よろしくお願いいたします。着座にて説明させていただきます。お手元の資料の 3 ページの概要書をご覧ください。

工事名は 8-4 号他道路整備他工事、履行場所は桑名駅西地区でございます。次のページの資料 4 ページをご覧ください。桑名駅西口の区画整理事業区域内で、図面の右真中辺りで旧桑名駅があった所の西方面への道路となります。今回は道路の拡幅工事と隣接する宅地整備の工事となります。

3 ページに戻っていただき、履行期間は令和 3 年 4 月 27 日から令和 3 年 10 月 23 日となっておりますが、令和 3 年 11 月 12 日まで延期したところでございます。予算額は 27,803,000 円、設計額は 26,141,500 円となります。工事概要は舗装工 696 m²、側溝工 316.3m、柵工 9 箇所、仮排水管 69.5mでございます。

ご審議の程よろしくお願いいたします。

【事務局】

続きまして、発注公告及び入札経過について ご説明いたします。

資料の 7 ページをご覧ください。

入札方法は事後審査型条件付一般競争入札です。

資料の中段をご覧ください。

入札参加資格要件は、土木工事業の許可業者であること、所在地は、市内までとし、経審点数は、510 点以上、発注業種の完成工事高は、予定価格の 2 分の 1 以上であること、同種工事施工実績は、平成 18 年度以降、官公庁が発注した案件で、土木一式工事及び舗装工事の施工実績を有することとしています。

技術者要件としては、現場代理人及び主任技術者の配置を求め、以上の要件により公告いたしました。

次に、入札経過及び結果でございますが、8 ページ、9 ページをご覧ください。

令和 3 年 4 月 14 日に開札を行いましたところ、16 者から応札があり、1 者が落札可能件数に達したため無効、1 者が最低制限価格を下回ったため失格となり、開札の結果、最低

制限価格以上かつ予定価格の範囲内で 14 者が同額入札であったため、くじ引きにより有限会社ナカムラ建設を落札候補者としました。入札参加資格を審査した結果、適格であったため、当該業者を落札者と決定し、税抜き 2,144 万円で契約を締結いたしました。

説明は以上でございます。ご審議のほど、よろしくお願いいたします。

【委員長】

ありがとうございました。ただいまの説明についてご質問、ご意見等はございませんか。

【藤田委員】

最低制限価格を下回ったところは失格となっていますが、額面上は同じ価格になっているのですが、これだけの会社が集まっても、全て最低制限価格になっているというのはそういうシステムになっているということですか。

【桑名駅西整備事務所】

業者が多数増えて金額が同じということですが、一般的な工事ということで設計の歩掛や単価等を公表しているところもあり、勉強していただく金額は出るというところがございます。

数が多いことにつきましては、4 月の当初の発注ということで、業者さんもその時期仕事が空いているところが多かったのか、入札が多かったのかと思います。

失格の 1 者につきましては、8 ページの表を見ていただきますと、一番上の業者さんが最後 1 万円と 4 万円というところで、金額を下回っているということで失格となっています。

以上でございます。

【委員長】

藤田委員よろしいでしょうか。

他にご質問、ご意見などございませんでしょうか。

【委員】

失格になった業者は最低制限を下回ったということですが、最低制限を下回った場合でも低入札価格調査委員会にかけての契約というのは桑名市の場合、どのようになっているのですか。というのは税金で賄っているため、少しでも低価格の方が良いのかと思い、その辺り教えて下さい。

【事務局】

低入札価格調査制度に関してご質問いただきましたが、対象工事がありまして、設計金額 1 億円以上の建設工事、または 1 億円未満であっても制度の適応が使用と認められるものということで、対象工事が制限されているということです。全くない訳ではありませんが、この案件は対象ではなかったということです。

【委員長】

ありがとうございました。他に質問ご意見ございませんか。

無いようでしたら、特に問題無いようですのでこの案件については問題なしとしてよろしいでしょうか。

抽出事案 2 長島輪中図書館 1F 開架フロア空調機改修工事

【委員長】

それでは次に第2案件「長島輪中図書館1F 開架フロア空調機改修工事」について発注担当課から委託概要の説明をしていただき、その後事務局から発注公告の内容と入札経過について説明をお願いいたします。

【グリーン資産創造課】

グリーン資産創造課でございます。2の長島輪中図書館1F 開架フロア空調機改修工事につきましてご説明させていただきます。よろしくお願いいたします。

概要書をご覧ください。

件名は、長島輪中図書館1F 開架フロア空調機改修工事、履行場所は、桑名市長島町源部外面337番地地内となっています。次ページが位置図となっています。履行期間は、令和3年8月10日から令和4年3月14日まで、設計額は、税込み5,472万1,700円、契約額は税込み5,082万円でございます。工事概要は長島輪中図書館の空調機の不良による改修工事となります。改修する空調は冷房能力:136.3kW、暖房能力:112.9kWの1台となっております。

簡単ではございますが概要は以上となります。

ご審議の程よろしくお願いいたします。

【事務局】

続きまして、事務局より、発注公告及び入札経過について ご説明いたします。

資料の14ページをご覧ください。

入札方法は、事後審査型条件付一般競争入札です。

資料の中段をご覧ください。

入札参加資格要件につきましては、管工事業の許可業者であること、所在地要件は、市内までとし、経審点数は、450点以上、発注業種の完成工事高は、予定価格の2分の1以上であること、同種工事施工実績は、平成18年度以降、官公庁が発注した案件で、冷暖房空調設備工事の施工実績を有すること、技術者要件として、現場代理人及び主任技術者の配置、その他要件として、管工事業のほかに電気工事業の建設業許可を有することを求め、以上の要件により公告いたしました。

次に、入札経過及び結果でございますが、15ページをご覧ください。

令和3年7月28日に開札を行いましたところ、4者から応札があり、開札の結果、最低制限価格以上かつ予定価格の範囲内で、2者が同額入札のため、くじ引きにより桑名電気産業株式会社を落札候補者に決定し、入札参加資格を審査した結果、適格であったため当該業者を落札者と決定し、税抜き4,620万円で契約を締結しました。

説明は以上でございます。ご審議のほど、よろしくお願いいたします。

【委員長】

ありがとうございました。ただ今の説明について、ご質問、ご意見はございませんか。

【委員】

この案件は一度不落になって2回目だと思うのですが、そういった場合は単にやり直す

ということですか。

【グリーン資産創造課】

入札につきましては、5月26日に第1回目の入札を行っております。その際には3者からの応札がございました。3者共最低制限価格を下回った状況でございました。下回った額としましては最低制限価格の4,625万円に対して、10万円から45万円下回った状況でございました。改めて7月28に再度入札を行った結果、4者から応札があり最低制限価格と同額で落札されております。

また、2回目に入札するにあたり、また同じような内容で入札を行うのではなく、内容を改めて見直した結果、若干金額の精査をして再度入札を行っている状況でございます。以上でございます。

【委員】

変動型最低制限価格というのは応札した状況によって、変動するのですか。今回はそれで2者がくじ引きになったということですか。

【事務局】

変動型最低制限価格についてですが、この案件については最低制限価格対象入札者数が5に満たない場合ということになりますので、5者未満の場合は基準価格をもって最低制限価格とする。ということになっております。それで変動したという訳ではございませんので、よろしくお願い致します。

【委員長】

ありがとうございました。他にご意見、ご質問等いかがでしょうか。

私から質問させていただきます。1回目不落になったということで不落になったという事情があるのでしょうか、金額等々を見直されたということですが、その場合どういう部分を見直されるのか教えていただけますでしょうか。

【グリーン資産創造課】

今回、最低制限価格を下回っていたというところでございます。事務局側は設計額が若干高かったイメージなのかというところがございますので、再度見直して削れる部分はわずかではありますが、削減できるところは削減して、なるべく最低制限価格を下回った事業者さんの額に近づけるような努力はしているところでございます。具体的に何がどうということは説明しかねるところではありますが、なるべく事業者さんの応札に合ったような額に合わせに行くという努力はさせていただいたものでございます。以上でございます。

【委員長】

そういう意味では応札意欲が旺盛であったということですね。市内業者さんで該当するのは何者位あったのでしょうか。

【事務局】

公告にございますように、管工業のほか電気工事業の建設業許可を有すること、とございます。同種工事施工実績を除きまして、市内業者で同等の建設業許可を持っている事業者は14者ございます。よろしくお願いいたします。

【委員長】

ありがとうございます。

14 者あり、最低制限を下回る金額を出してきているけれど、応札してこられた業者が多くない。ということは、業者側にとってやり易い工事なのかそうではないのでしょうか。

【グリーン資産創造課】

業者側にとってやり易いかどうかというご質問ですが、やり易いとは思いますが、履行期間が長い、というのと図書館ですので利用者さんもいらっしゃるため、制限がかかってくると、この空調については製品の入荷に時間がかかる、ということで技術者さんに猶予があるため、少なかったのかと思われます。

【委員長】

ありがとうございます。

製品は指定の物だったということですか。

【グリーン資産創造課】

受注発注になりますので、既製品ということはありません。

【委員長】

ありがとうございます。

他にご意見ご質問、いかがでしょうか。

無いようでしたら、この案件についても特に問題ないということでよろしいでしょうか。なければ問題なしと致します。

抽出事案 3 多度地区小中一貫校計画地建物調査業務委託

【委員長】

それでは次に第3案件「多度地区小中一貫校計画地建物調査業務委託」について発注担当課から委託概要の説明をしていただき、その後事務局から発注公告の内容と入札経過について説明をお願いいたします。

【新たな学校づくり課】

おはようございます。新たな学校づくり課の佐藤と申します。よろしくお願いいたします。

資料16～17ページの概要書をご覧ください。

件名は、多度地区小中一貫校計画地建物調査業務委託、履行場所は、17ページをご覧ください。桑名市多度町小山地内で、位置図真ん中辺りの多度中小学校を含めた南西部6haの部分で、令和7年4月の開校を目指して学校整備を進めています。

16ページに戻っていただき履行期間は、令和3年8月3日から令和3年10月31日まで。予算額は、記載の通り。委託内容は、多度町小山地内にて実施しております多度地区小中学校一貫校整備事業の、用地買収地の対象地にあります車庫兼倉庫の補償額算定業となっております。工事概要は以上でございます。

【事務局】

続きまして、事務局より発注公告及び入札経過についてご説明いたします。

資料の 18 ページをご覧ください。

入札方法は、事後審査型条件付一般競争入札です。

資料の中段をご覧ください。

入札参加資格要件につきましては、登録内容は、補償コンサルタント登録規程による物件の部門登録がある業者であること、所在地要件は準市内までとし、技術者要件は、主任技術者の配置を求めること、以上の要件により公告いたしました。

次に、入札の経過及び結果でございますが、19 ページをご覧ください。

令和 3 年 7 月 14 日に開札を行いましたところ、4 者から応札があり、開札の結果、最低制限価格以上かつ予定価格の範囲内で、4 者が同額入札のため、くじ引きにより株式会社ナガサクコンサルタント桑名支店を落札候補者としてしました。入札参加資格を審査した結果、適格であったため、当該業者を落札者と決定し、税抜き 131 万円で契約を締結いたしました。

説明は以上でございます。ご審議のほど、よろしくお願いいたします。

【委員長】

ありがとうございました。ただ今の説明についてご質問、ご意見等ございませんか。

【委員】

応札されている業者さんは桑名市内の業者さんはいないですね。桑名市内に補償コンサルタントの業者さんはいくつ位あるのですか。

【事務局】

補償コンサルタントの業者ということですが市内はゼロ、準市内で 21 者登録がございます。

【委員】

この案件は不落後の入札だったと思いますが、不落の状況と対応についてご説明いただけますでしょうか。

【事務局】

不落の状況について、開札は 6 月 9 日に開札があり 4 者応札がございました。4 者同額で最低制限価格を下回ったということですが、1 万円の差額で全者失格という状況でございました。

【新たな学校づくり課】

その後の状況でございますが、仕様書の内容を一部修正致しまして、再度発注させていただきました。

【委員長】

予定価格は下げたということですか。

【新たな学校づくり課】

不落の状態より予定価格を上げまして、再度発注させていただきました。

【委員長】

前の案件とは逆ですか。不落の理由というのがよくわかりませんが、最低制限価格よりも全者少なかったから不落だったのではないですか。

【事務局】

差額が 1 万円ですので、計算が若干ずれたのかということで不落になったかと思われま
す。そこから担当課の方で価格を変えていただいて、再度入札を行いました。

【委員長】

前は 1 万円低かったのですね。またそれより最低制限価格を上げられたというのはどう
いうことなのか。1 回目の最低制限価格はいくらだったのですか。

【事務局】

135 万円です。4 者同額で 134 万円だったということです。

【委員長】

2 回目の最低制限価格はいくらだったのですか。

【事務局】

131 万円です。4 者同額でくじ引きの結果落札になりました。

【委員長】

では設計金額を下げたということですね。

【新たな学校づくり課】

訂正いたします。設計金額を下げました。

【委員】

下げているので、より良い方向にはなっていると思いますが、最低制限価格の基準が不
落をするほどの差額ではないかなと思います。不落して業者さんも大変ですが、役所の方
も何度も大変かなと思います。制度上まだ難しいのかもしれませんが、業務を効率化する
上で改善できるのかと思います。それで価格を下げることであればより良いと思います。

【委員長】

ありがとうございます。

確かに制度は定められたものですので、その制度に従って運用していくことではありますが、
このような状況を見ていると、もう少し改善できる方法はないのかと思う部分がございます。

1 回目不落になった場合、当然精査して見直すということが出でくるわけですが、こういった
コンサルはどこの部分をどう見直すのか、若干理由がはっきりしないのかなと懸念を持ってい
ます。感想の段階でしかないのですが、制度のありようをもう少し検討いただく必要があるか
という意見を持っています。

他にご質問などよろしいでしょうか。

では、特に問題ないようですので、この案件については問題なしとしてよろしいでしょ
うか。では、問題なしとします。

抽出事案 4 江場城南幹線安永 7 丁目枝線污水管路施設設計業務委託

【委員長】

それでは次に第 4 案件「江場城南幹線安永 7 丁目枝線污水管路施設設計業務委託」について
発注担当課から工事概要の説明をしていただき、その後事務局から発注公告の内容と入札経過

について説明をお願いいたします。

【下水道課】

上下水道部下水道課の出口でございます。着座にて説明させていただきます。

資料 20 ページの概要書をご覧ください。

件名は、江場城南幹線安永 7 丁目枝線污水管路施設設計業務委託、履行場所は、桑名市大字安永地内、次ページの位置図の箇所となります。履行期間は、令和 3 年 8 月 30 日から令和 4 年 2 月 28 日まで、予算額、設計額共、税込み 1,866 万 2,600 円でございます。

工事概要につきましては、本業務は、桑名市公共下水道事業計画に基づき、下水道の普及拡大を図るため、安永 7 丁目地内における污水管路施設工事を施工するのにあたりまして、工事の詳細設計を行うものでございます。

業務内容は、管きょ詳細設計業務の開削工法と推進工法がでございます。開削工法とは地上から直接重機を用いて、計画の深さまで掘削を行い管を設置する工法で、推進工法は管を設置する深さが非常に深い場合など、地上から直接掘れないところを、トンネルのように地中を掘って、管を設置する工法でございます。開削工法延長 425m は位置図の細い実線、推進工法延長 10m は位置図の太い実線で示している区間におきまして、詳細設計を行います。また、地質調査業務につきましては、推進工法の設計に必要な地層のデータを得るため、位置図の丸印の箇所におきまして、ボーリング調査および土質試験を行うものでございます。

工事概要の説明は以上でございます。

【事務局】

続きまして、発注公告及び入札経過について説明いたします。

資料の 22 ページをご覧ください。

入札方法は事後審査型条件付一般競争入札です。入札参加資格要件は、下水道建設コンサルタント登録業者であること、所在地は、県内までとし、技術者要件として、管理技術者には技術士を、照査技術者には技術士、技術管理者又は R C C M のいずれかの資格を有する者の配置を求めています。同種業務履行実績は平成 18 年度以降、官公庁が発注した案件で管渠設計業務実績を求め、以上の要件により公告いたしました。

次に、入札経過及び結果でございますが、23～25 ページをご覧ください。

令和 3 年 8 月 17 日に開札を行いましたところ、38 者から応札があり開札の結果、最低制限価格以上かつ予定価格の範囲内で 26 者が同額であったため、くじ引きにより株式会社西日本技術コンサルタント三重事務所を落札候補者としてしました。その後、事後審査を行った結果、適格であったため当該業者を落札業者に決定し、税抜き 1,397 万円で契約を締結いたしました。

説明は以上でございます。ご審議のほど、よろしくお願いいたします。

【委員長】

ありがとうございました。ただ今の説明についてご質問、ご意見等ございませんか。

【委員】

25 ページの 37 番のナガサクコンサルタントは突出して高いのですが、今の積算ソフトを使

えば、ほとんど同じ金額を出せますし、予定価格を公表しているので、明らかにこのような金額が出るのはおかしいと思いますが、このような場合、業者さんに対して何かペナルティはあるのですか。

【事務局】

企画総務課の満仲でございます。

ペナルティは特にありません。予定価格を超えますと落札出来ないということになりますので、それ以下で応札していますので、ペナルティになるようなことではないのかと思います。こういった事例はたまにありまして、桑名市の場合変動制を取っておりますので、応札業者が多い場合は最低制限価格よりも少し上の価格帯で決まる場合もあります。

【委員】

予定価格と最低制限価格の間に入っていれば問題ないですね。

ありがとうございます。

【委員長】

他にご質問、ご意見などいかがでしょうか。

藤田委員いかがでしょうか。

【委員】

応札業者が少ない時もあれば、このように多い時もあるのですが、今回はどうしてこんなに多かったのですか。

【下水道課】

応札件数が少ない事例や多い事例があるのですが、推測になりますが、発注時期が年度の早い時期で、各業者さんが技術者を確保できる状況で応札しやすかったのかと思います。

【委員】

発注時期はどの位までが早い時期といえるのでしょうか。

【下水道課】

業務内容によって期間が短かったり長かったりとあるのですが、100 日以上の期間を設定しており、業者さんにとっては2月 28 日までに早く終わるのと内容的に判断されて応札されたのかと思います。案件によっては設計内容が複雑だったり、発注時期が遅く期間が年度末一杯までと設定した場合などの時には、業者さんも手を出してこないのかと思います。

【委員長】

他にご意見、ご質問よろしいでしょうか。

この案件については問題なしとしてよろしいでしょうか。では問題なしとします。

抽出事案 5 三崎跨線橋橋梁点検業務委託（近鉄・三岐軌道部）

【委員長】

それでは次に第5案件「三崎跨線橋橋梁点検業務委託（近鉄・三岐軌道部）」について発注担当課から委託概要と随意契約理由の説明をしていただき、その後事務局から見積経過

について説明をお願いいたします。

【土木課】

土木課の小林でございます。よろしくお願いいたします。三崎跨線橋について説明申し上げます

座って失礼します。

資料 26 ページの概要書をご覧ください。

件名は、三崎跨線橋橋梁点検業務委託（近鉄・三岐軌道部）、履行場所は、桑名市中央町二丁目地内他、履行期間は、令和 3 年 6 月 22 日から令和 3 年 11 月 15 日まで、予算額は、税込み 1,500 万円、設計額は、税込み 1,477 万 1,900 円でございます。

工事概要につきましては、5 年に 1 度の法定の橋梁点検をしており、今回は近鉄事業者部分に架かる橋梁と三岐鉄道北勢線部分に架かる橋梁を合わせて発注させていただきました。

業務内容については点検業務を行いまして、作業にかかる仮設工費等も計上されており、点検による健全度評価を実施する内容になっております。

随意契約理由については、近畿日本鉄道名古屋線及び三岐鉄道北勢線の軌道部に架かる三崎跨線橋の法定点検を実施するもので、近畿日本鉄道敷地内においては、近畿日本鉄道株式会社の元請現場監督者資格者認定委員会の認定を受けた元請現場監督者を配置する必要があり、これらの資格保有者を有する事業者は全日本コンサルタント 1 者しかないとことから、随意契約をさせていただきました。

工事の概要は以上でございます。ご審議のほど、よろしくお願いいたします。

【事務局】

続きまして、事務局より見積経過及び結果について ご説明いたします。

資料の 31 ページをご覧ください。

令和 3 年 6 月 16 日に見積合わせを行い、指名業者の全日本コンサルタント株式会社中部支店から見積を徴した結果、予定価格の範囲内でしたので、税抜き 1,275 万円で契約を締結いたしました。

説明は以上でございます。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

【委員長】

ありがとうございました。ただ今の説明についてご質問、ご意見等ございませんか。

【委員】

こちらの橋は J R 部分もあると思いますが、J R 部分と一緒にされないのは何か理由があるのですか。

【土木課】

J R 部分に関しては登録業者が 5 者ございまして、今回は一般競争入札でさせていただいております。これにより随意契約の必要がなかったため、分けて発注しております。

【委員】

確認ですが、J R の方は一般競争入札ができるけれど、近鉄、三岐鉄道に関しては一般競争入札が出来なかったため、分けざるを得なかったということですね。

【土木課】

はい、そうです。

【委員】

橋梁の点検は近鉄が自前で行うのではないのですか。桑名市が予算を出さないといけない業務なのでしょうか。

【土木課】

橋梁が桑名市の橋梁でありますことから、桑名市が点検費用と修理費用を出して、鉄道事業者様にご協力をお願いしているところです。

【委員】

鉄道業者さんが橋梁を作るのではなく、桑名市が橋梁を作って鉄道業者に提供する形になるのですか。

【土木課】

鉄道の上をまたぐ市道、鉄道の上を超える橋ですので、それが桑名市の物であり、点検等も桑名市が行います。

【委員長】

架かっている跨線橋は1つなので、どこかに点検をお願いするのであれば1者をお願いした方が効率的ではないかと思いますが、近鉄部分とＪＲ部分を分けないといけない理由があるのか教えて下さい。

【土木課】

今回、鉄道事業者さんが認めた者を配置しないとイケない、というのがルールですので、そこを曲げて1つでということができないため、分けて発注しております。

【委員】

このような点検業務は最近ドローンでと聞かれますが、経費削減や技術進歩等も考慮して積算や予定価格も考えられているのでしょうか。

【土木課】

最近ではドローン等技術的な普及はしておりますが、制度に関しては実際に近くで見るとは技術的に追いついていない部分があります。またドローンにするにしても、今回は鉄道業者区域の中ですので、夜間の作業や朝電車を開通しないとイケない、というところで電線を切断するという危険性も考えていかなないとイケないので、今後、事業者さんが新しい方法等を提案していただければ、その方法にてスムーズな業務にしていきたいと思います。

【委員長】

他にご意見、ご質問いかがでしょうか。

では、この案件についても問題なし、といたします。

以上を持ちまして、抽出案件の審議を終了いたします。

次回の審議案件の抽出は、順番により赤木委員お願いいたします。

(3) その他

【委員長】

それでは（３）「その他」ですが委員の皆様何かございますか。
事務局から何かありますか。

【事務局】

特にございません。

３ 閉 会

【委員長】

ありがとうございました。それでは令和３年度第２回桑名市入札監視委員会を終了させていただきます。なお、本日の審議概要は後日、事務局でまとめさせていただきたいと思っています。本日はありがとうございました。